

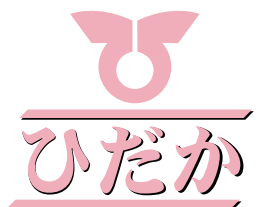


初春の
夢よ叶えと
ひとひねり

よし坊

いい年でありますように

議会だより



小さな冊子にあふれるニュース

第108号

平成19年1月25日

機構改革で5課1室に

補正予算 2p

民俗資料館建設を

一般質問 5p

飲酒運転はダメ

委員会レポート 8p



【発行】 日高町議会 〒649-1213 和歌山県日高郡日高町大字高家626

【編集】 議会広報特別委員会 TEL (0738) 63-3810 Eメール gikai@town.wakayama-hidaka.lg.jp

18年度補正予算

12月定例会

平成18年第4回定例会は、12月14日から21日までの8日間の会期で開催した。今回の定例会には、議案28件、同意1件が提案され、慎重審議の結果、原案のとおり可決・同意した。

一般会計

既定の予算額に704万2千円を追加し、総額37億7375万9千円とする。

主な補正内容

町長選挙無投票による選挙関係費461万7千円の減額や、庁舎耐震補強設計委託料162万8千円、保育所児童送迎バス購入費571万4千円、乳幼児医療費150万円、農改センターの耐震補強及び改修工事設計委託料167万6千円、道路維持補修工事費500万円の増額等。

質疑

問 保育所の臨時職員の民間委託については、町が行う保育が、本場に責任を持てるのか心配するが。

町長 委託契約の中で、そんな心配のないような方法で取り組む。

問 職員の勤務評価の結果は減額ということか。

総務課長 本年度より評価が始まった段階で十分な評価が出来なかった、今後もっと検討する。

問 送迎バス運行の管理委託をする概算でどれだけ経費が節減されるのか。

企画財政課長 小学校と保育所を一本化することにより約700万円の節減となる。

賛成討論

今回の補正予算では、職員の勤務評価による減額補正が計上されているが、何かにつけて厳しい行財政改革の中で、職員の意欲と資質の向上を図るためにも、この勤務評価が減額するばかりでなく、今後十二分に活かせることを求めて賛成討論とする。

楠 新一議員



経費節減に取り組む送迎バス

条例改正等

和歌山県後期高齢者医療 広域連合の設立

高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき平成19年2月1日から和歌山県内全市町村を構成団体とした和歌山県後期高齢者医療広域連合を設立する。

問 後期高齢者医療とは。

答 75才以上の方、65才以上の寝たきりの方は、国保等から抜けて、広域連合の医療給付となる。

問 設立することのメリットは。

答 今のところ、どのようなメリットがあるのか把握出来ていない。

反対討論

これまで扶養されていて、保険料の必要がなかった人から徴収することになる、また医療給付増が値上げに直結するなど、様々な問題を抱えることを指摘し、反対討論とする。

西岡 佳奈子議員

日高町小規模土地改良事業 分担金徴収条例

住民参加型直営施行（舗装工事）については10分の2以内、それ以外の水路、農道については10分の35以内とする。

特別会計

下水道事業

既定の予算額に1109万円を減額し、総額8億7634万8千円とする。

主な内容は、処理場等の修繕費300万円、下水道基金積立金532万円、農業集落排水事業管路施設工事費580万円の増額や、水道管移設工事にもなう水道補償費2533万5千円の減額等。

問 修繕費の主なものは。

答 比井の通報装置、阿尾のマンホールポンプの修繕、ふれあいセンターのプロアーポンプ等。

問 水道補償費の減額内容は。

答 当初計画していた萩原地内の幹線パイプ150ミリ鑄鉄管を移設しなくて済んだため。

第3回臨時会

平成18年第3回臨時会は11月20日に開催した。

この臨時会には、議案3件が提案され慎重審議の上、原案のとおり可決した。

18年度

一般会計補正予算

既定の予算額に、1億6531万4千円を追加し、総額37億6671万7千円とする。

主な内容は、県知事選挙費800万円、小規模土地改良事業費650万円、農地災害復旧費7337万7千円、農業用施設災害復旧費6123万3千円、河川災害復旧費1513万3千円等。

問 災害復旧の着工完成は。

答 年内にすべて発注し、3月末完成を予定している。



耐震補強が必要な農改センター

日高町課設置条例

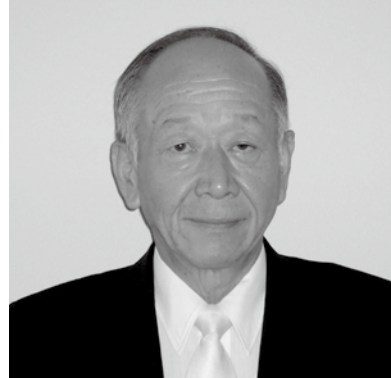
機構改革により、現在の9課1室を5課1室とし、平成19年4月1日から施行する。

問 機構改革の目的は住民サービスの向上や、仕事の効率化、経費の削減である。

答 職員構成等どのように考えているか。

問 そういったことを総合的に4月1日の異動に向けて十分検討する。

助役の選任



小宮 正昭 氏

助役 小宮正昭氏の任期満了に
ともない、再任することに全会
一致で同意した。

賛成討論

この4年間、非常に誠実で温厚
で我慢強く職務を遂行されてきた。
単独を選出し、行政を遂行して
いく中で、一番適任者であり、今
後の益々の活躍を期待して賛成討
論とする。

山本 善啓 議員

3議員勇退



今期をもって、3人の議員が勇
退を表明されました。

中村 性一 議員（7期）

広報委員として4年。

辻村 仁志 議員（4期）

広報委員として10年。

岡本 長司 議員（2期）

広報委員として4年。

編集風景

今期最後の編集作業に熱意がこもる。
御愛読ありがとうございます。



未来をきずく

Q & A いっぽん質問



放課後の子供たちの安全を

「放課後子どもプラン」実施は 教育長 学童保育を開設へ

西岡 佳奈子 議員

問 9月議会において学童保育を含む「放課後子どもプラン」について研究を求めた。

その後、説明会もおこなわれ、「放課後の子どもの安全で健やかな活動場所を確保し、総合的な放課後対策として実施する」など、具体的な内容も明らかになっている。

「プラン」実施についてどう考えているか。

教育長 共働きなど留守家庭の子どもが増えてきていることから、学童保育を開設、実施する方向で検討していきたい。

問 国はすべての小

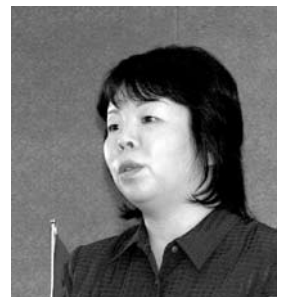
学校区で開設の方向もっている。

また、「放課後子どもプラン」による2つの事業（学童保育と放課後子ども教室）を一体的に取り組む必要性など、難しい問題も出てくる。

早急に検討して欲しいが、具体的にはどう考えているか。

教育長 3小学校とも希望があるということであれば、例えば、放課後子ども達がバスを利用して1カ所に来て、3小学校の児童と一緒に保育を受けるという方向で検討できないかと考えている。

多くの課題も出てくると思うが、慎重に検討していきたい。



障害者の要望にどう応える

問 障害者自立支援法施行による利用者、事業者の厳しい状況については、これまでもお聞きをし、共通の認識をいただいていると思う。

先日、通所授産施設代表者の方たちが、利用料負担軽減についての要望書を提出されたと思うが、どう応えられるか。

副長 12月8日、要望書をいただいた。

要望の趣旨を熟読し、利用者の方々、ご家族、事業所のご苦勞を改めて実感している。

軽減策実施に向け、取り組んでいく。

問 現時点で考えている軽減策は。

副長 施設利用料を取らないような方法を考えている。

—その他質問—
健康診断の推進について

金崎 昭仁 議員

どうするいじめ対策

教育長 連携が大切



楽しい学校生活

問 和歌山県下においても、90%を超える数字で「いじめ」があるという。町内の小中学校の状況は、また対策のひとつとしてアンケート等を実施しては。

教育長 本年度1小学校

で11月に1件あったが、すでに解決済みである。以前は、特にないと聞いている。

アンケートについては「いじめ」を見逃さないように調査を実施するよう要請したい。

教育長 休憩時間・掃除の時間を利用し話す機会を取るよう指導している。

問 言葉のいじめと同様に注意すべきは、携帯電話等の伝達ツールである。

問 生徒を取りまく環境と学校についての考えは、も子どもが相当犠牲になっていると感じる。一人の問題ではなく、全体で大人が真剣に考え取り組むべきと考える。

問 バスセッションを実施したり、大学の教授や企業の経営者を招き、夢

問 心の奥底で根強く残る事となる言葉の暴力について、もっと注意すべきではないか。

教育長 児童・生徒への言葉遣いについては、校長会・学校訪問・教育研究会等で機会ある毎に、指導していきたい。

問 もっと児童・生徒とコミュニケーションを取るべきではないか。

問 車を無免許で運転しているような危険な状態である。

教育長 所持率と今後の対策は、所持率は小学校で5・1%、中学校で28・2%であり、今後も数値は上がると思っている。安全面から考えると必要であり、出会い系サイト等の使用であれば不必要と思う。

各家庭においても使用方法について話し合っていると聞いている。

家庭教育・社会教育・学校教育の3者で善処した取り組みをしていく。

携帯電話の危険性等を保護者の方々に対して啓発していく。

のある話を聞かせることにより、目標を持つ人間や社会に対応できる人材育成が出来るのではないかと。

教育長 子供も大人も大変厳しい状況にある。互いに連携していくことが大切であり推進していく。

問 社会に対応できる人材育成についての考えは。

教育長 互いに連携しながら、地域の子ども達は私たち大人が自分たちで育てることが重要だと考える。

新年度予算における補助の考え方

問 原則補助金の一律一割減の考え方では今後の町づくりにマイナスではないか。

教育長 新年度は、各補助金の費用対効果を十分精査し、財政健全化計画を念頭に予算配分を行いたい。



中村 性一 議員 寄贈者名を記載した 民俗資料台帳はあるのか

教育長 正確な資料は存在しない

問 日高町の歴史を語る文化財である民俗資料が白蟻の被害にあったとか、寄贈者に一部返却されたなどの話を聞くが、大切に保管されているのか。

教育長 保管場所の移動等によって、民俗資料を管理する教育委員会として迷惑を掛けお詫びする。

寄贈頂いた方の意を酌んで、大切に保管し、教材として活用していく。

問 寄贈者名を記載した民俗資料台帳はあるのか。

教育長 今年の8月、民俗資料を整理した後で、台帳を作成したが当時の台帳がないので寄贈者名はわからない。

問 厚意で寄贈された町民の名前を記載できるよう努力されたい。

教育長 確認できる範囲で確認していく。



歴史を語る古い井戸

問 貴重な民俗資料がなくなっている主な原因は、保存する資料館がないことである。

長期総合計画では、懸案事項となっているが、早期に建設することが大切ではないか。

町長 農改センターの耐震改修はじめ比井保育所や武道館の耐震診断、また津波対策など、緊急を要する事業がある。

これらの事業に目途がつけば民俗資料館の建設に取り組む。

住民参加の まちづくりを

問 日高町第4次長期総合計画では、住民参加のまちづくりを推進するとなっている。

住民主導で取り組んできた事業名等、伺いたい。

町長 具体的には、高齢者保健福祉計画、学校給食運営委員会、地域ふれあい活動やあいさつ運動等数多くある。

問 今農家が困っている鳥獣害対策では、町職員が被害にあっている農家と懇談会等おこなって、町内の被害状況を把握し、被害マップを作成する。

その上で専門家から猿やイノシシ等の生態と対策を農家の方々と共に聞き地域全体で取り組む。

若者の要求を聞き、町づくりへの参画意欲を高め、若いエネルギーを發揮してもらう。

また人材育成等に努める。

介護予防については地

域のボランティアが主体となる。

学童保育も地域住民の協力を得る住民参加のまちづくりを推進されたい。

町長 鳥獣害の懇談会等は、要請があれば今も、取り組んでいる。

今後とも前向きに進めたい。

若者の意見を聞き若者に定住してもらう。

介護予防については若いボランティアの入会が難しい。

学童保育については、地域と学校、家庭が一体となって取り組む。



ワースト1 返上を

委員会レポート

10月27日、交通マナーと職員の懲戒処分の基準等について担当課より説

明を受けた。

最初に、30市町村別交通マナーランキングは、平成15年から17年の3年間の人身事故統計などをもとに県警交通企画課が作成、9月4日に発表されたもので、日高町がワースト1となっている。2万5436件の人身

事故を対象に、事故につながる過失のあった運動者数を市町村別に集計、点数化をして順位をつけた結果である。この発表を受けての対策として、例年の全国交通安全運動期間の取り組みに加えて、役場への懸垂幕、広報車や広報誌、

飲酒運転は許さない 総務文厚委員会

ZTVによる広報など交通安全についての啓発をおこなっていくとのことであった。

次に、新たに作られる懲戒処分の基準について説明を受けた。

全国的に続発する飲酒による交通死亡事故、公務員の飲酒運転等の状況を受け、人事院から示された指針に基づき、県の指針も参考に作成をされた。

この基準は、懲戒処分の標準的な処分例を明らかにすることにより、不祥事を防止し、町民の町政に対する信頼を確保することを目的とするものである。

説明を受けた標準例のうち、「交通事故・交通法規違反関係」については、飲酒による事故または違反について県の基準よりも軽い処分が規定をされていたが、委員より、厳格な規定を求める意見が出された。

委員会として、酒酔い運転による交通事故については停職処分をなくし、免職処分のみにするなど、

内容の再検討を求め、担当課において県と同等の処分例とするよう検討されることとなった。

後日、委員会の求めに応じた内容で懲戒処分の基準が施行された。

バイオマス事業、推進を 産業建設委員会

の調整を図りながら、計画を進めているとのことである。それぞれ担当課では、バイオマス事業そのものについては、地球温暖化の防止など、今日的な問題に対する取り組みであることから、協力的に対応しているが、委員会からも、町としてもさらに積極的に進めるように求めた。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

この2年間広報委員会委員長として、皆様方に親しまれる議会だより作りには7人のメンバー同精一杯取り組んでまいりましたが、まだまだ勉強不足な面があり反省しています。

次回からは新メンバーによる議会だよりになりますが、皆様のご愛読を委員一同心よりお願い申し上げます。

善啓



この広報紙は再生紙を使用しています。